

ソフトウェア品質シンポジウム2020

ソフトウェア品質に関わる全ての方々に役立つシンポジウムです！

日程 2020年9月10日(木)～11日(金)

会場 オンライン(ライブ配信)開催

※9日(水)の併設チュートリアル(半日集中講座)は中止となりました。 ※募集内容、募集スケジュールなどについては、都合により変更が生じる場合があります。



Software Quality Symposium

 最新情報は、Web をご覧ください！！ <http://www.juse.jp/sqip/symposium/>

SQiP2020

検索

オンライン(ライブ配信)で開催!!

伝統と歴史を誇るソフトウェア品質シンポジウムは、今年で第39回目を迎えます。新型コロナウイルス(COVID-19)の感染防止の観点から、皆様の健康と安全を第一に考え、**オンライン(ライブ配信)**で開催いたします。

従来とは異なる開催形態となりますが、シンポジウム委員一同、これまでと変わらぬ価値をご提供できますよう、努めてまいります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

基調講演

日本企業がデータドリブン企業になれない

[9/10木]

本当の理由とその解決方法

かわもと かおる

河本 薫氏 滋賀大学 データサイエンス学部教授 兼 データサイエンス教育研究センター 副センター長

 きき
ところ

デジタル化がビジネスを左右する時代、いずれの日本企業もデータドリブンな企業に進化しようともがいているが、思ったように進んでいない。大半の企業は、その原因はデータ分析専門人材の不足やデータ活用するIT環境の未整備にあると考える。本当にそうだろうか？

あなたの企業に優秀なデータ分析人材と素晴らしいデータ活用環境があるならば、明日からデータドリブン企業になるだろうか？

本講演では、日本企業がデータドリブンな企業になれない本質的な原因について持論を述べるとともに、それを解決する処方箋を提示してみたい。

●講師紹介

1991年 京都大学応用システム科学専攻修了。同年、大阪ガス株式会社に入社
 1998年～ 米国ローレンスバークレー国立研究所でエネルギー消費データ分析に従事。
 帰社後、大阪ガス株式会社にてデータ分析による業務改革を推進。
 2011年～ データ分析組織であるビジネスアナリティクスセンターの所長を務め、大阪ガス株式会社においてデータ分析組織を定着させた。
 日経情報ストラテジーが選ぶ初代データサイエンス・オブ・ザ・イヤーを受賞。
 2018年4月 現職。
 大阪大学招聘教授を兼任。博士(工学、経済学)。著書に『会社を変える分析の力』(講談社現代新書)、『最強のデータ分析組織』(日経BP)など。NHKプロフェッショナル仕事の流儀にも出演。

特別講演

デジタルトランスフォーメーション(DX)による

[9/11金]

製造業における価値創造

たかやま しげ き

高山 茂樹氏 旭化成株式会社 代表取締役 兼 副社長執行役員

 きき
ところ

旭化成はマテリアル、住宅、ヘルスケアの3領域において製造業として持続可能な社会へ貢献することを目指しているが、顧客ニーズの多様化や製品サイクルの変化が進展するなか、AI、IoTなどの急速な発展により業務プロセスを大きく変化させてきた。なかでも「デジタルマーケティングによる市場ニーズの効果的把握」、「IPランドスケープによる事業戦略構築」、「AIによる製品開発加速」、「IoTによる製造革新」の4つのDX推進組織を立ち上げ、事業と連携して業務プロセスの加速・効率化を実現しつつある。今後は4つのDX推進をデジタル軸で統合し、全体としての価値創造を目指したい。本講演では、当社ならではのDXの取り組みを紹介する。

●講師紹介

1956年 大阪府生まれ
 1980年 慶應義塾大学大学院卒業。同年、旭化成工業株式会社(現 旭化成)入社
 2003年 旭化成ケミカルズ株式会社 化成樹脂研究所長
 2004年 同 ポリマー開発研究所長
 2006年 旭化成株式会社 研究開発センター 次長
 2009年 旭化成イーマテリアルズ株式会社 執行役員
 2012年 同 常務執行役員
 2013年 同 代表取締役社長
 2015年 旭化成株式会社 常務執行役員
 2016年 米国Polypore International CEO
 2018年 旭化成株式会社 専務執行役員
 2019年 同 代表取締役 兼 副社長執行役員 現在に至る

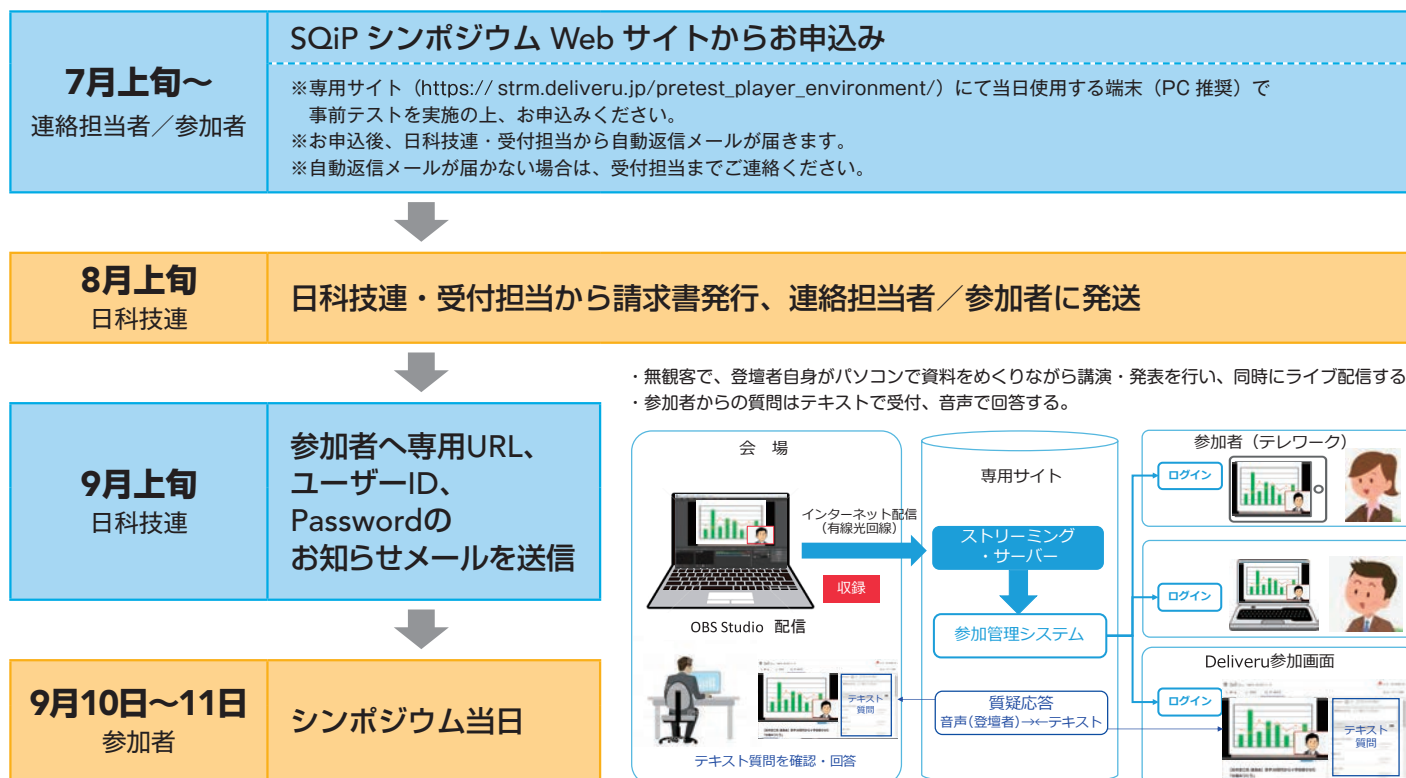
プログラム概要 ※内容・時間が変更になる場合がございます。詳細は Web 掲載プログラムをご覧ください (7月中旬)

1 日 目	午前	オープニング、基調講演	2 日 目	午前	特別講演
	昼食	ツール出展企業様によるプレゼン紹介		昼食	ツール出展企業様によるプレゼン紹介
	午後	一般発表（経験論文、経験発表）、企画セッション、SQiP 特別セッション		午後	一般発表（経験論文、経験発表）、企画セッション、SQiP特別セッション、SQiPの紹介、表彰、クロージング

一般発表

「質・量」とともに充実した発表があるのは本シンポジウムならでは。「QA」「テスト」「レビュー」「プロセス改善」「メトリクス」「(バグ) 分析」「アジャイル」「AI」など、様々な組織における品質向上の取り組み事例が多数そろいました！実業務・実開発で培われた知見、工夫、改善のアイデアが一堂に集結します！

お申込みから参加までのフローとイメージ



参加費

●参加費(税抜、1名分) 《早割は8/11申込分まで》

一般	27,000円 《早割》22,000円
日科技連賛助会員 (後援・協賛団体会員)	26,000円 《早割》20,000円
団体	20,000円(1回で3名以上お申込みの場合、早割適用外、～8/31申込分まで)
発表者	4,000円
共同執筆者	13,000円(発表1件につき1名のみ)
学生	4,000円

※ 消費税転嫁対策措置法の総額表示義務の特例により税抜価格表示としています。

**お申込みは
7月上旬スタート(予定)!**

[パンフレット請求先・問い合わせ先]

ソフトウェア品質シンポジウム
2020担当
TEL : 03-5378-9813
E-mail : sqip-sympo@juse.or.jp

SQIPとは

SQIP (Software Quality Profession) = スキップと呼びます

実践的で実証的なソフトウェア品質技術・施策の研究・普及を目的として、日本科学技術連盟の下に設置されたソフトウェア品質向上のための推進組織です。

受付に関するお問い合わせ先

一般財団法人日本科学技術連盟 シンポジウム受付
TEL : 03-5990-5849 FAX : 03-3344-3022 E-mail : regist@juse.or.jp